


# 第2回交流会のお知らせ

- とき** 3月16日(木) 午後6時~7時半
- 場所** クリエイトホール10階第3学習室  
(八王子駅北口より5分位・きずなの会の名称で借りてあります)
- 内容** 各職場の交流など

第1回交流会は、専門員4名・非常勤2名・時間講師1名・学校サポーター1名の8名が参加してくださいました。特に今年初めて専門員さんになった方が2名参加していたという事もあり、特別支援の子ども達の様子や専門員さんの大変さ・要求などが出されました。でも、子ども達の支えになる大事な仕事だという事で一致しました。



誰でも大歓迎！仕事の事、人間関係のこと…等、いろいろ情報交換しましょう！  
お茶とお菓子を準備して待っています！

今年再任用・非常勤・専門員を退職なさる方はぜひご参加ください！花束の用意と参加者全員にもお花1輪のプレゼントつきです。

再任用・非常勤・専門員、どのお仕事の方でも、組合に入っているいないにかかわらず、どなたでもぜひご参加いただきたいと思います。このプリントは組合員の方とアンケートにお答え下さった方のみに配布しております。ぜひお知り合いの再任用・非常勤・専門員の方にもお声かけして一緒にいらっしゃるか、いらっしゃれない場合はこのプリントをお渡しいただけるとありがたいです。お忙しい折ですがお時間を取って、ぜひご参加ください。お待ちしております。

(再任用・非常勤職員部常任委員 第五小学校・青山)

参加者 非常勤 2人・専門員 4人・時間講師 1人・組合書記局 1人 計 8人(未組 4人)

アンケート配布 619 回収 116

\* ざ・りふれっしゅ NO.263 配布 第6回定期大会について・職場で困ったことについての執行部の回答を説明

\* 自己紹介と一緒に質問や悩み・感想を出し合いました。

- ・非常勤6年目、昨年度非常勤をやりたいと申し込み、論文が大変だった。
- ・小学校の専門員を5年目。来年度について心配したが、校長が延長の手続きをしてくれた。通級支援のガイドラインが出て1年限りだったが、延長もできるようになって良かった。しかし、そのための手続きが煩雑。チェックリスト等を作っている。
- ・中学校専門員3年目。1年目の二人と一緒に学習をしたりして為になっている。
- ・非常勤8年目。1600字の論文が大変だったが、合格したので10年まであと2年間の更新ができる。休職中の担任代わりに学級に入るのが3回くらい続いている。
- ・中学校専門員1年目。はじめての事ばかりで日々追われている。仕事量が多いが仕事をさせてもらって役に立っているのがありがたく思っている。小学校のスクールサポートスタッフをしていたが、中学校は授業の変更があると授業の先生と担任の先生と両方に連絡をしなければいけないので大変。
- ・小学校専門員1年目。仕事量多くて慣れていない。心理士・カウンセラーと関わったり、子どもとかかわることが出来て大変充実している。
- ・教員・非常勤を経て今は組合の書記局をしながら、学校サポーターをしている。
- ・教員・非常勤の後、時間講師8年目。

人数は少なかったのですがいろいろな職種の先生方が参加して下さり、他の職種の仕事についても自分の学校の様子を話してくれたり、都教組の様子等を説明してくれたりしました。

特に、不登校傾向の子どもたちが、通級支援学級の部屋に行きたいと言っても部屋が足りない、小集団に入れないう子の部屋が欲しい、反対に動くための広い部屋が欲しいという声が出ました。カウンセラーが来ないときにその部屋を一緒に使ったり、冷暖房がない部屋で暑かったり寒かったりして子供たちがかわいそうという声も聞かれました。カウンセラーと一緒にだと準備をするために朝早く出勤しなければならないこともあり大変という声もありました。

特に中学校では勉強が出来ないとダメな子というレッテルが張られてしまう。もうちょっとその子に合った勉強ができると良い、という意見も出ました。でも、支援教室があるから学校に来ているという生徒もいたりするので大切な仕事である、という話になりました。

また、求められるからするのだけれども、支援級に通っている子以外の教室から飛び出す児童を追いかける仕事もあったりして大変という声も聞かれました。